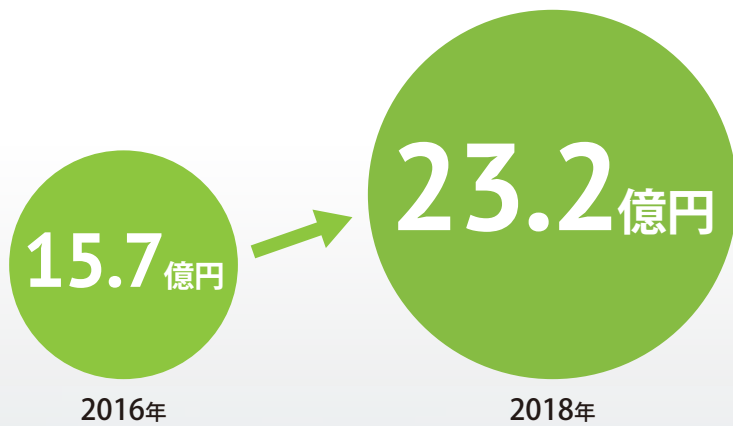


## 国内財務・資金管理ソリューション市場調査

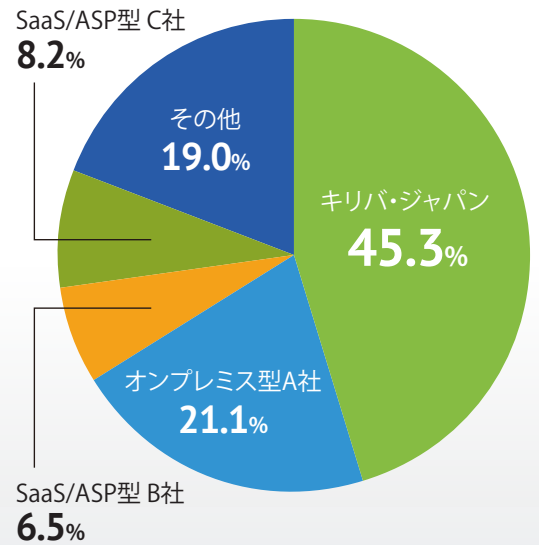
# キリバは市場シェアNo1\*

## 国内TMS市場規模 \*銀行が提供するCMSは除く

製造業やIT系大手など積極的な投資意欲により2016年比147.7%増。未だ大手企業でも表計算ソフト利用による月次でのデータ管理が行なわれている一方で、先進的企業でTMSの導入が増えてきている。

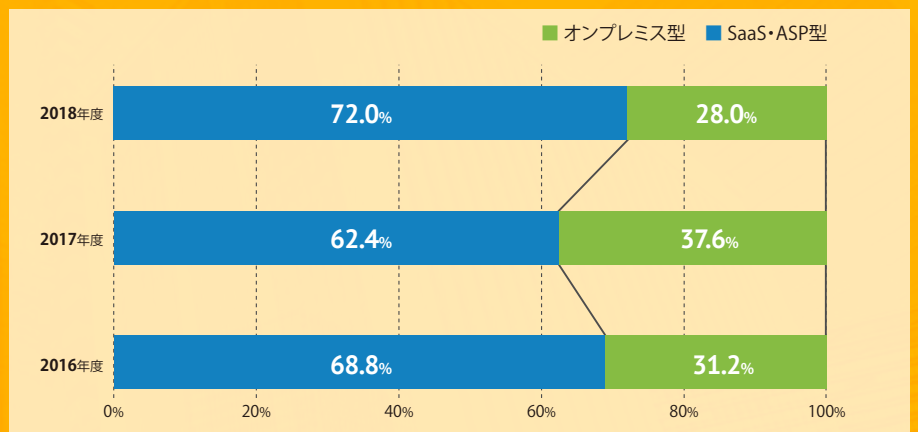
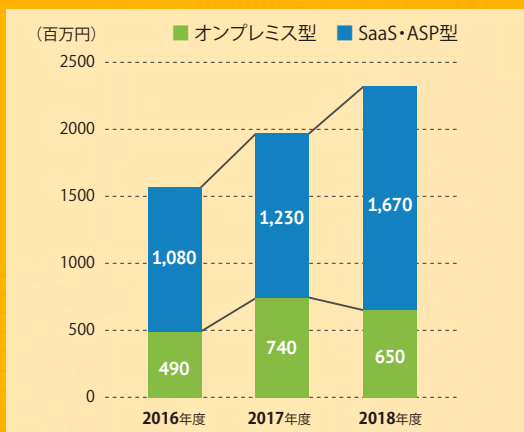


## 2018年市場シェア



## TMS市場はオンプレミスからクラウドへ移行

2018年度はERPなどの基幹システムも含めクラウドのセキュリティ担保への評価が加速度的に高まっていることから、迅速な機能対応と短期間の導入を可能とするクラウド型が7割を超えると予測される。



今後、大企業向けERPのリプレースのタイムリミットも近づき、本社主導によるガバナンス強化がより求められる。中・長期的に銀行が発行する仮想通貨による資金決済や送金システムの可能性も現実味を帯びる。為替や不透明な関税の影響でリスク管理が重要となる。それらによりクラウド型によるTMSが大きく発展することが予想される。